

医学に関連した研究を行いたいのなら、生命科学科が適していると思います。
医学系研究に関して多くの分野の研究ができてすごく良いところだと思います。
生命科学科を志したときは学力的にかなり心配があったけれど、行きたい気持ちを強く持って頑張れば結果はついてくると思います。最後まで諦めない気持ちが大事だと思います。
やっぱり早めから危機感をもって受験勉強に取り組むことが大事です。面接ではしっかりと意志を伝えれば大丈夫です。
入ってみてから分かる楽しさ、面白さがある。医学科志望で、もし迷っているのだとしても、医療分野の研究に興味があるのならおすすめできる学科である。
生命科学科は理学部と医学科の中間にあり、基礎医学を学べて研究できる学科です。教授によると鳥大は色々な機械がそろっているので、好きな研究ができるらしいです。
夢があって入るなら頑張っってね。夢がないなら何か見つけられるように努力しましょう。一回落ちてもそこで終わりじゃないから失敗は恐れないでね。
自分が行きたいと思った大学のことは早めに調べて、その大学の特色を理解しておいたほうが良いと思う。パンフレットだけでは実際の大学の様子や学生の様子はわかりにくいので、オープンキャンパスに参加するのは重要だと思う。
大学生活はレポートなど大変なこともあります、のびのびとした雰囲気でも楽しいです。もともと医学科志望で生命科学科を受験する方もいると思いますが研究に進む学科だということ覚えておいてください
面接では「この分野なら私は一番になれる」というような分野を作ることで自信がつくし、そういった人は人間的に魅力があると思います。自分のセールスポイントを見極めてしっかり自己アピールしてください
自分の興味のある学科を見つけたら内容までしっかり調べてそのうえで、受験校を決めるべきだと思います。それはできる限り早くがいい。私はこの学科に入って改めて良い学科を選んだなと思いました。頑張ってください。ここに入ったらきっと周りの人も同じ夢を目指して頑張っていると思います。
センターが大事。医学的な研究をしたいなら絶対ココ。砂丘しかないと言われますが、たくさん楽しむことはできます。頑張ってください。
やりたいことを学べる大学はやっぱり楽しい(1年だからかもしれないが)だから自分の目標をあきらめたり、ランクを下げたりしないでほしいです。私はセンターで大失敗したのですが、センター後は推薦の面接対策にほとんどの時間を費やしました。なので、センターが全くダメでも開き直ってその後を過ごしていくのが大事。だけどセンターで良い点を取れるとやっぱりその後の気持ちが楽になれると思うからある程度は頑張らしよう(笑)
大学は時間割も自分で決めたり大変な感じもしたが逆に自分で好きなことが選べる所が良いと思います。模試で結果が出なくても最後まで諦めなければ大丈夫だと思います。
専門の授業がおもしろい。面接の練習する
絶対に合格したいという気持ちを強く持って勉強していれば大丈夫だと思います。模試などの結果が悪くてもへこまないことです。最後まであきらめなければのびます。受験生は今は大変かもしれないけど、楽しい大学生活が待っているので頑張ってください。
私は将来研究がしたいとはっきり決まっていますので、生命科学科に来てよかったです。入学してまだ一ヶ月ですが先生方と話をしたりして、その気持ちは一層強くなりました。偏差値で学校を決めるという決め方がすべてではないと思います。自分がやりたいことのできる学校を選ぶのが大切だと思います。先生方はやりたいことをやるのがとてもいいことだと言っていました。
いつも通りの生活の中でも疑問を持ってみてください。医学を学べる、国内では数少ない生命科学科です。自分のやりたいことをよく考えてみてください
学科試験は基本的なことが分かっていると解けると思う
研究室はどれも面白そうで、その研究室の教授も面白い人たちなので、きっと楽しく大学生活を送ることが出来る。研究がしたいという人は医学科でなく生命科学科でもよいと思う
後悔のないように全力で取り組むことが大切
生物の研究に興味があるならとても良い学科だと思います。私もそうですが英語が苦手だと受験にも大学生活でも不利なので英語を頑張るべきだと思います。
生き物について関心があって、格別やることないなあと考えているのなら来てみると視野が広がるよ
ホームページを見てから志望するかを決めても良いと思うし、面接前に見て面接のネタにすればよいと思う
個性的な人が多くて刺激的な学生生活を送れる
私は最後まで志望校を悩みました。実家から通える所にするか自分が本当に行きたいと思う大学に実家を離れても行くか今後の人生を踏まえても大きな決断だったと思います。私は自分が行きたい大学、学部を選ばなければ後悔すると思います。私はこの大学に入れたことに誇りを持っています
最後は自分の気持ちに素直に従うといいと思います。私はここへ来て良かったと思いますから。
センター結果によってこの学部を受験する人は本当にここで後悔のない人生を送ることができるかという長い目で考えないといけないと思う。一回きりの人生だから自分に素直になって、本当に今、自分がしたいことが将来ここでできるのかということ親や予備校の先生とずっと相談してたので..
実際に入学するまで色々悩みましたが(資格がとれないなど)入学してみて生命科学科に行って良かったと思います。少しでも興味があるなら、色々調べてみたり、時には自分の直感に従ってぜひ、生命科学科を受験してほしいです。どの大学に進んでもそれがゴールではなく、そこから先は自分次第なのでみなさんが後悔しない決断ができるといいと思います。
自分が絶対に後悔しないような進路を選んでほしいです
大学生活は不安が多くも一番危惧していた食事についてはミールカードという素敵アイテムのおかげで豪華に味わうことができました。そこは心配しなくても大丈夫です。
まだまだ未熟者なので自信を持ったアドバイスは出来ません。大学生活は住めば都で多少不自由があっても慣れれば楽しいですが、急に忙しくなったりするので、夏休み前に車の免許取得を考えているなら事前に準備して4月中旬に教習を進めておく方がいいと思います。
湖山に住み始めてまだ1ヶ月と少しですが湖山は住みやすい所です。勉強頑張ってください
鳥取大学の生命科学科は上下関係のつながりが本当に強く、懇親会で先輩方や教員のみなさんが集まってわいわいしたり、横つながりでも個性的な人がたくさんいて刺激になると思うので医学や生命に興味ある人はぜひ来てください